



令和元年度 狭山市立入間野小学校学校関係者評価表

※学校が行った自己評価の結果及びそれを踏まえた今後の改善策について評価した。

※【評価の目安】 A：よくできている(90%) B：概ねできている(75%) C：あまりできていない(60%) D：できていない(60%未満)

領域	NO	項 目	教 員	児 童	保 護 者	改善策 (説明)	学校関係者評価委員 (学校評議員) から 【 評 価 】
学校教育目標	1	児童は、分からないことは質問しながら聞いている。	C	B	B	<ul style="list-style-type: none"> まず教職員が来校者や保護者、児童に大きな声であいさつができるようにする。 文字の指導は、時間を取り、根気よく丁寧さを意識して書かせるようにする。 問題解決的な学習の中で、児童同士で話し合い深め合える様な授業にしている。 朝マラソンでは、ゆっくりでも最後まで走るようにする。 全校や学年で集まった時にその都度指導して、改善しているのでこれからも継続していく。 	【B】 <ul style="list-style-type: none"> 1は間違ってもいいよ、と言える雰囲気がある。 大きな声で明るい挨拶をする児童が多くて明るい雰囲気がある。 自主学習については個人差があると感じる。 書道、硬筆みんな上手で感心する。先生の指導がよい。 学力も県や市内で上位であり、頑張っている。 休み時間に外で多くの子供たちが遊んでいる。とてもいいことである。
	2	児童は、文字を丁寧に書いている。	B	B	B		
	3	児童は、進んで家庭学習に取り組んでいる。	B	B	B		
	4	児童は、自分から目を見て挨拶している。	B	B	B		
	5	児童は、丁寧な言葉づかいをしている。	B	B	B		
	6	児童は、集団のために活動している。	B	B	B		
	7	児童は、あきらめずに最後まで取り組んでいる。	B	B	B		
	8	児童は、進んで運動に取り組んでいる。	B	A	B		
	9	児童は、いざという時の行動の仕方が分かっている	B	A	B		
学校運営	10	職員は、意図的・計画的に学年・学級経営を進めることができた。	B	/	/	<ul style="list-style-type: none"> 校内研修では、ブロック研修を中心に取り組み、授業実践を重ね、研究を深められた。今後は研究組織を整備し、進めていく。 	【B】 <ul style="list-style-type: none"> 働き方改革の中で自己研鑽に励み、努力していると感じる 報、連、相これからも職員同士の雰囲気作りに努めてほしい。
	11	職員は、校内研修に意欲的に取り組み、自己研鑽に努めた。	B				
	12	職員は、報告・連絡・相談を密にし、意欲的に職務遂行に取り組んだ。	A				
学力	13	学校は、計算や漢字などの基礎基本を身に付けさせている。	A	A	B	<ul style="list-style-type: none"> PCやデジタル機器を活用して分かりやすく意欲的に取り組める授業を目指していく。 	【A】 <ul style="list-style-type: none"> 基礎基本の定着をしっかり指導してほしい。 教え合いがよい。
	14	学校は、自ら考える力を付けている。	B	B	B		
規律心	15	学校は、安心して過ごせるあたたかな学級を作っている。	B	B	B	<ul style="list-style-type: none"> 道徳科の授業や学級活動などを通して、お互いを思いやる気持ちを育み、いじめを許さない学級づくりをしていく。 	【A】 <ul style="list-style-type: none"> 思いやりのある児童が多い。 子供たちは自分のことを見ている、と安心して信頼している。
	16	学校は、規律ある態度を身に付けさせている。	A	A	B		
	17	先生は、困ったときに相談に乗ってくれる。	B	A	A		
健康・体力	18	学校は、体力を向上させるための環境づくりに取り組んでいる。	B	A	A	<ul style="list-style-type: none"> 本校の課題である握力、投力を伸ばす運動を体育の授業に取り入れて体力の向上を図る。 	【A】 <ul style="list-style-type: none"> 健康管理は家庭での管理が必要。尚一層の連携を。
	19	家庭では、健康診断の結果を子供たちの健康管理に生かしている。	B	/	B		
環境	20	学校は、美しい環境を保持している。	B	/	B	<ul style="list-style-type: none"> 「もくもくピカピカ」の清掃活動を継続していく。 	【A】 <ul style="list-style-type: none"> 校内はいつもきれいである。
連携	21	学校は、教育活動を充実させるため、地域や保護者の支援を生かしている。	B	A	A	<ul style="list-style-type: none"> 親子活動の内容や実施方法を見直していく。 	【A】 <ul style="list-style-type: none"> 学校応援団の活動は大きい。さらに地域との連携を。
会計	22	学校は、学年・行事等の会計の処理管理を適切にしている。	A	/	A	<ul style="list-style-type: none"> 集金したらすぐに業者に連絡し、すみやかに会計事務を済ませる、今までの取組を継続する。 	【A】 <ul style="list-style-type: none"> 適正である。